記者発表資料

令和元年８月２７日
国土交通省 東北地方整備局
能代河川国道事務所

８月３０日に「総合防災訓練」を実施

～　大規模地震に対する防災能力向上を目指して　～

東北地方整備局では、防災週間（８月３０～９月５日）中に防災訓練を実施しています。今年は秋田県沖地震の発生を想定し、**８月３０日（金）に災害発生時における被災状況の迅速かつ的確な伝達及び情報共有等の災害対応訓練を実施**します。

訓練は、多様な情報通信機器を活用し、被災状況の収集、伝達及び自治体支援訓練等を実施することにより、迅速かつ広域的な災害対応の能力向上を図ることを目的としています。

１．実施日時

令和元年８月３０日（金）9:40～14:00

２．実施場所

・能代河川国道事務所　災害対策室　２F　（※ 9:30 ～ 14:00 取材可）
・その他（現地及び能代市役所）　※下記参照

３．訓練想定

秋田県沖を震源とする最大震度６強の地震発生（津波あり）

４．訓練概要

（１）初動対応訓練（9:40 地震発生、9:43 大津波警報発令）
（２）管理施設点検等訓練
（３）応急復旧訓練
（４）防災広報訓練
（５）自治体支援及び災害協定団体との連携（※今回初）
　内容：防災ヘリコプターの映像を整備局と秋田県通信ネットワークを活用し、能代市役所まで伝送する訓練
　時間：10:32 ～ 10:36 頃
（６）多様な通信機器を活用した情報伝達訓練（※今回初）
　内容：公共ブロードバンド移動通信システムを使った現地映像の伝送訓練
　場所：米代川左岸 5.0k　能代市中嶋地先
　時間：10:36 ～ 10:41 頃（※防災ヘリが上記(6)の場所の上空付近を航行します。）
（７）ドローン飛行訓練
　内容：上空から被災想定箇所の撮影を実施
　場所：米代川左岸 5.0k　能代市中嶋地先
　時間：10:36 ～ 10:41 頃

５．その他

（１）訓練中の取材は自由となっております。
（２）当日の気象条件等により、訓練を中止又は延期する場合は、東北地方整備局ホームページでお知らせします。http://www.thr.mlit.go.jp/
（３）訓練当日の「10:10」および「13:30」頃に能代河川国道事務所へリポートにヘリコプターが離着陸する予定です。離着陸時には騒音や強風が発生することが予想されますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

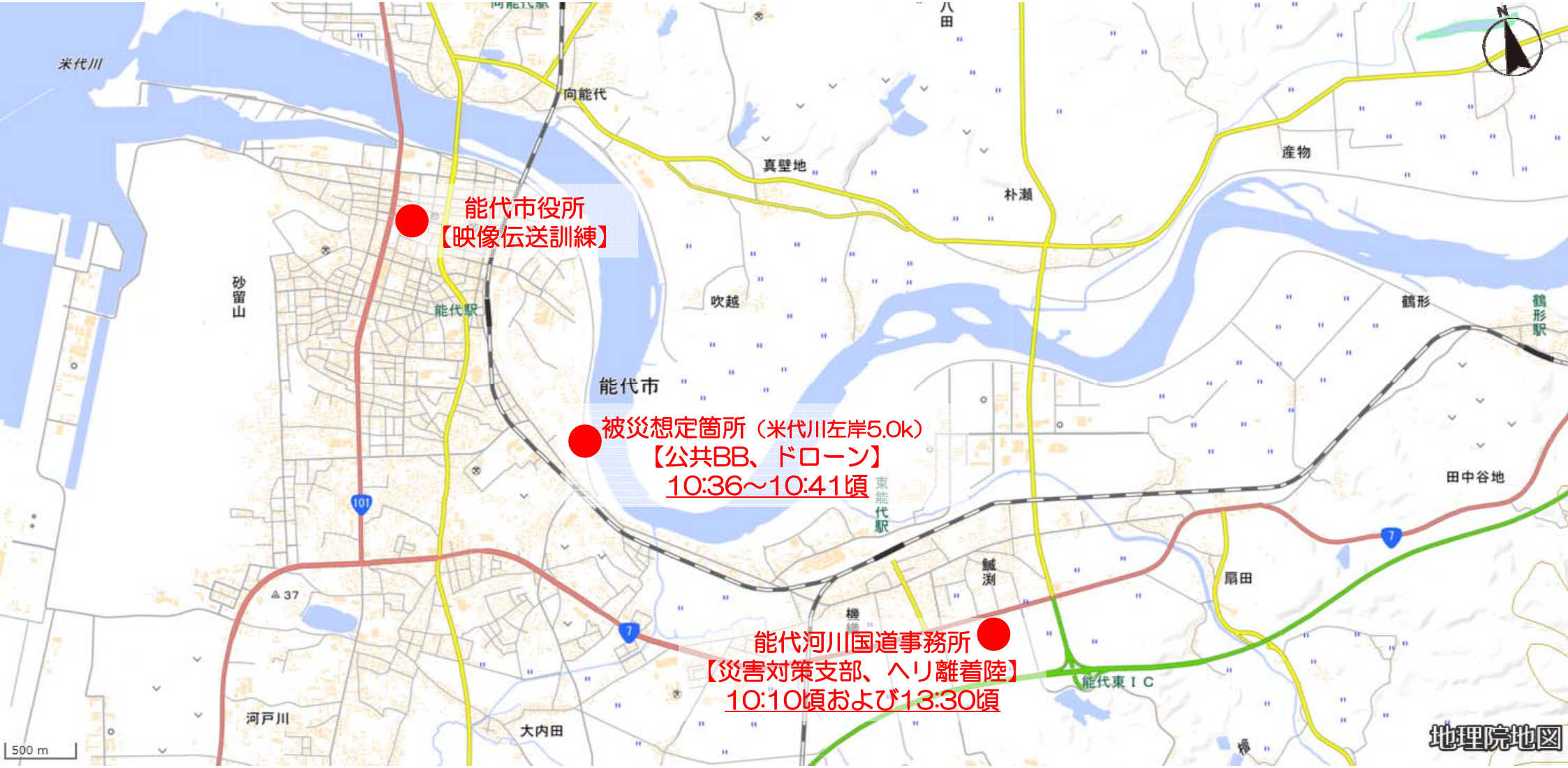
＜発表記者会：県政記者会・能代市記者ｸﾗﾌﾞ・大館市記者ｸﾗﾌﾞ・北秋田市記者ｸﾗﾌﾞ＞

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
能代市鰄渕字一本柳97-1　電話 0185-70-1001（代表）

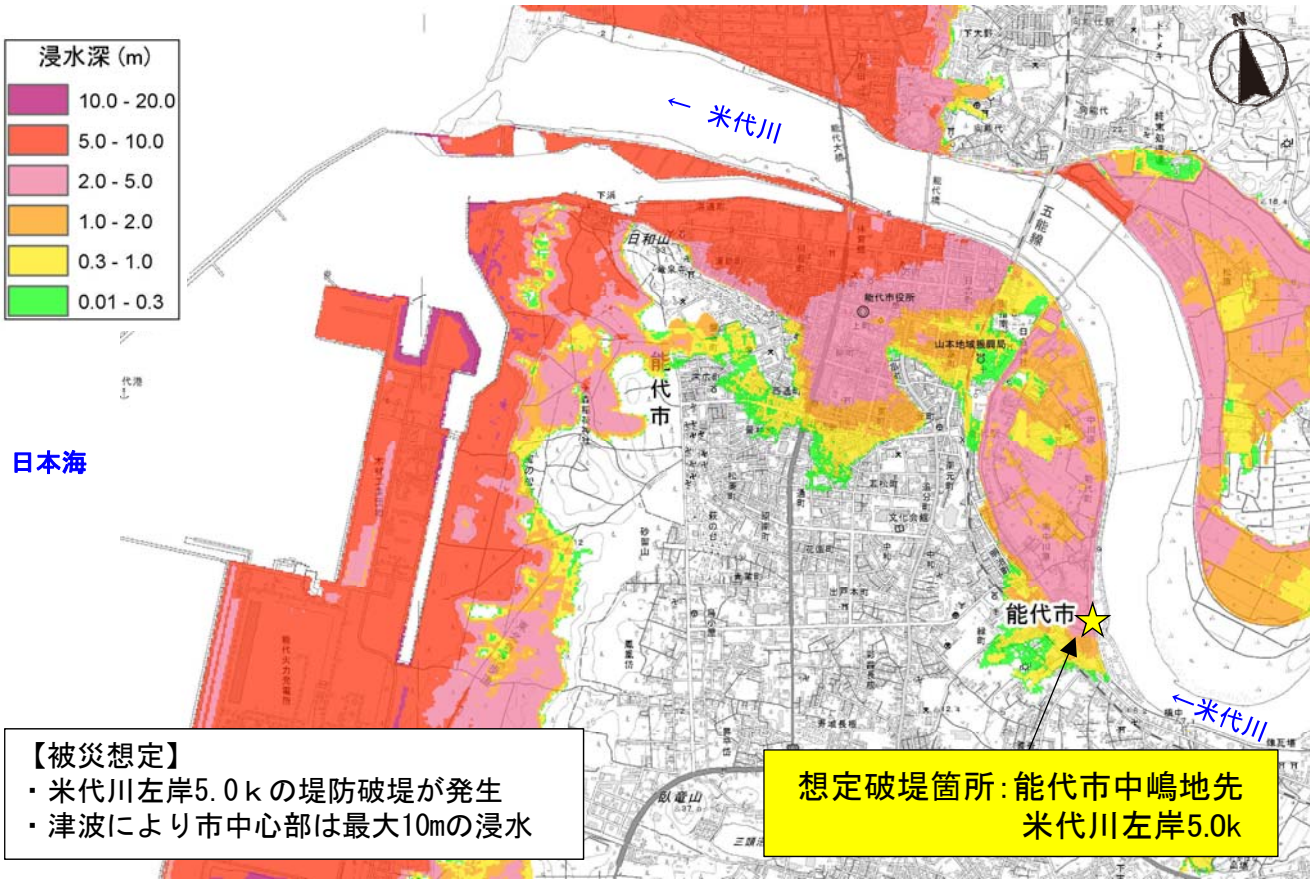
河川担当副所長　三浦（みうら） 猛（たけし）　（内線204）
道路担当副所長　佐藤（さとう） 幸喜（こうき）　（内線205）
調査第一課　長谷川（はせがわ） 優人（まさと）（内線351）

令和元年度 総合防災訓練　位置図



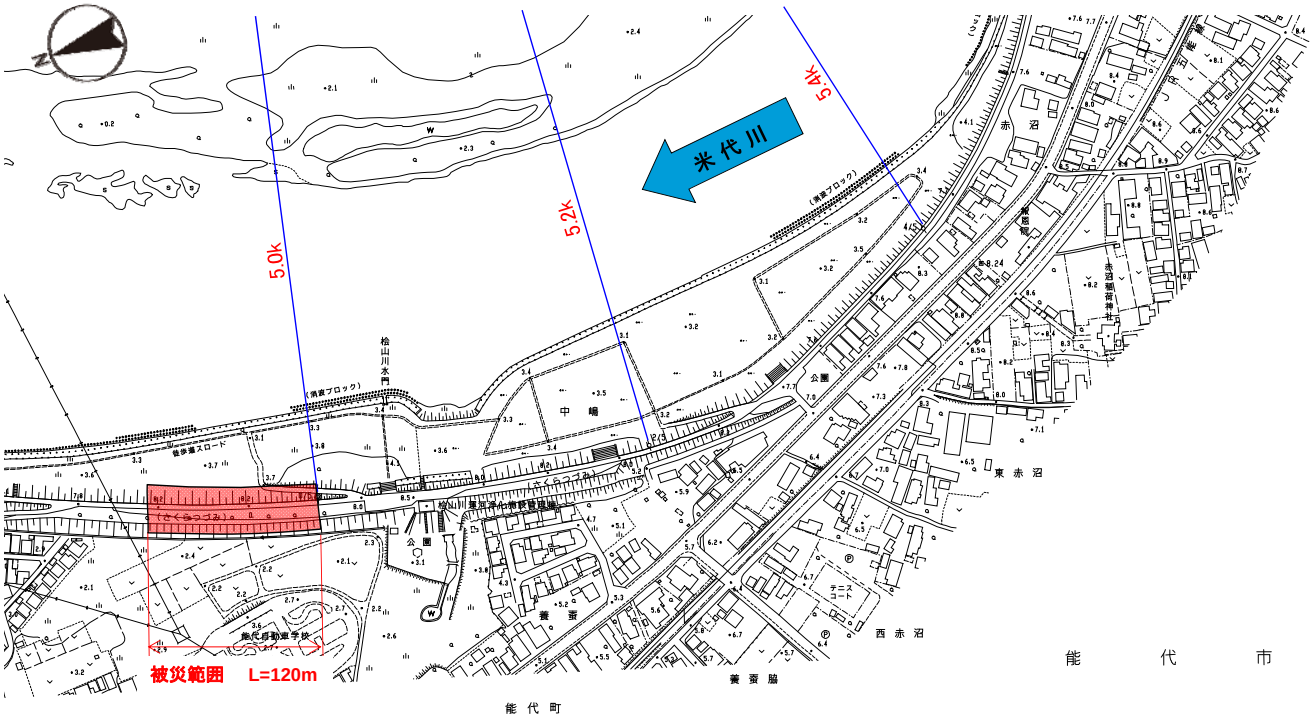
R1総合防災訓練（能代）

■ 被災想定概要



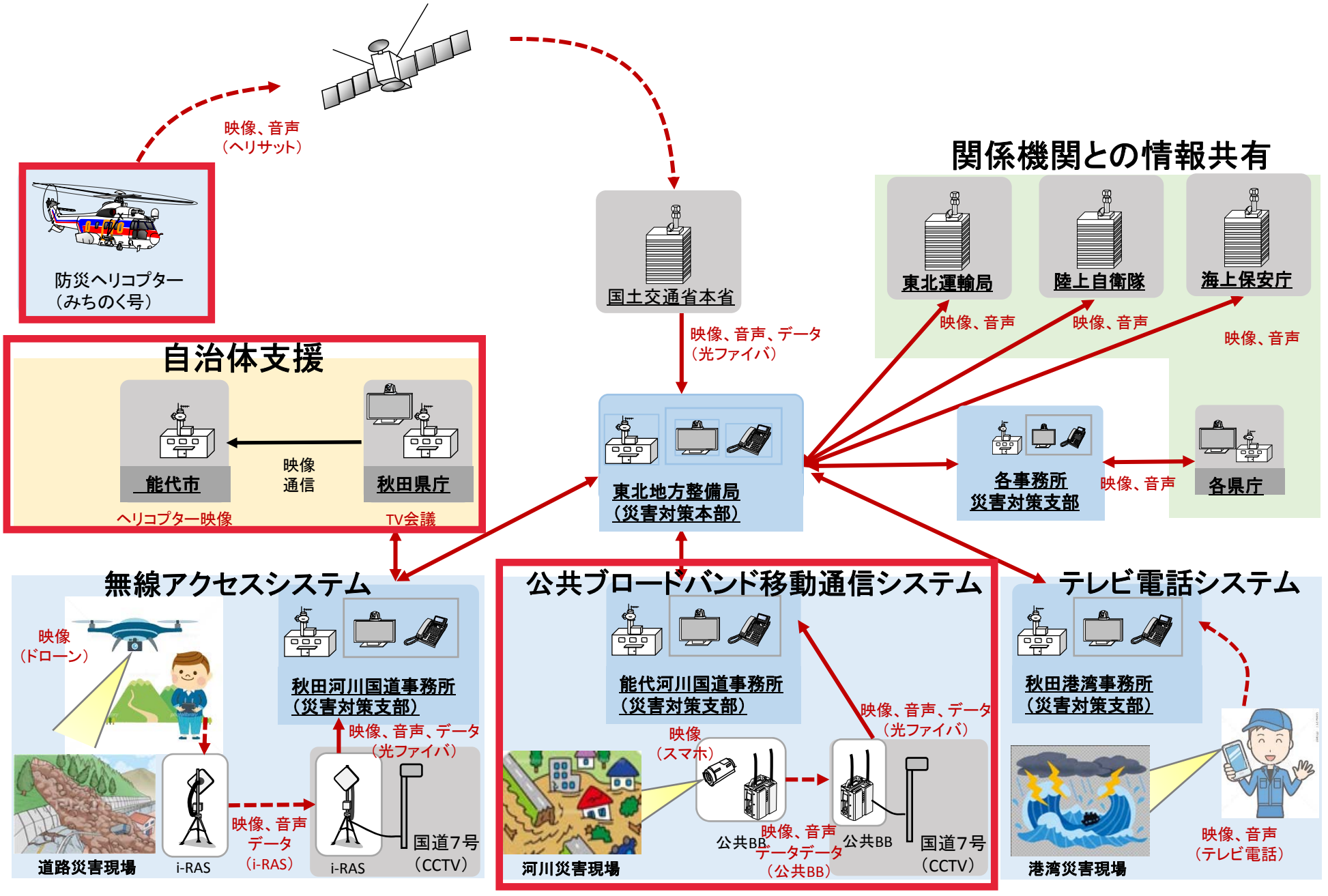
決壊要因：地震外力による堤体沈下（地盤の液状化）後、津波により決壊

決壊延長：L=120m



総合防災訓練　概要

能代河川国道事務所



公共ブロードバンド無線装置作業イメージ





公共ブロードバンド無線装置（公共BB）とは？

　アナログ放送に利用されていた172.5MHz～202.5MHz帯を利用した公共無線設備。長距離の高速データ通信が可能（最長5km）。簡易に持ち運びでき、既存の衛星通信設備と連携し、公共通信インフラを使用することなく、災害時に広域かつ機動的な現場情報把握が可能。